

長期計画策定会議 第一分科会

第 5 回 基 礎 資 料

(情報提供に関する世論調査)

平成12年 1月

科学技術庁 原子力局

本資料は、財団法人 社会経済生産性本部作成の「第12回 エネルギーに関する世論調査」調査結果報告書(平成11年3月)を、科学技術庁にて抜粋、要約したものです。

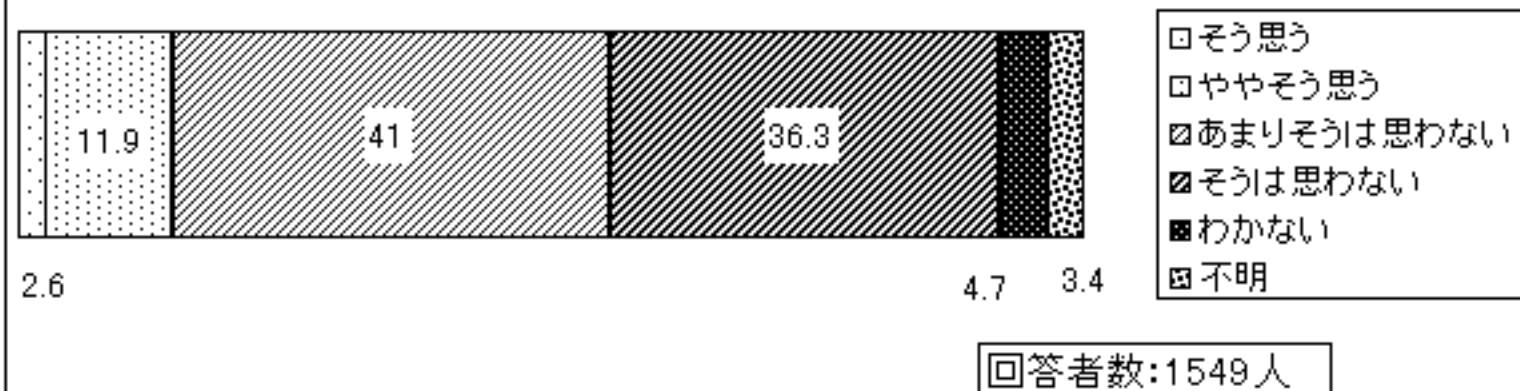
【調査の概要】

- ・調査報告書は、通商産業省資源エネルギー庁からの委託事業として、財団法人社会経済生産性本部が、1998年11月に実施したエネルギー問題及び原子力問題に関する意識調査の結果をとりまとめたものである。
- ・全国の政令都市及び東京23区在住の成人5,000人に、人口1万人以上の原子力発電所所在市町村の成人1,000人を加えた形で実施した。
- ・1989年2月の第1回調査以降、各年度1～2回の調査を経て、今回の調査が第12回目である。
- ・今回調査(1998年11月調査)の調査票発送数は6,000、そのうち有効回収数は1,986であり、有効回答率は33.1%であった。

1. 原子力に関する情報公開状況

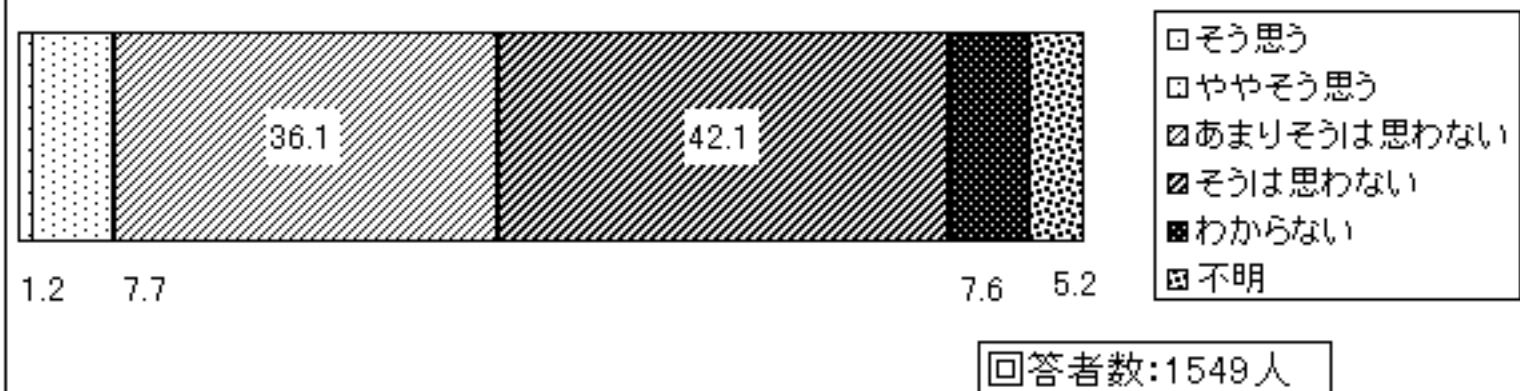
○どの項目も、「そう思う」「ややそう思う」の割合が低い。

情報が公開されている



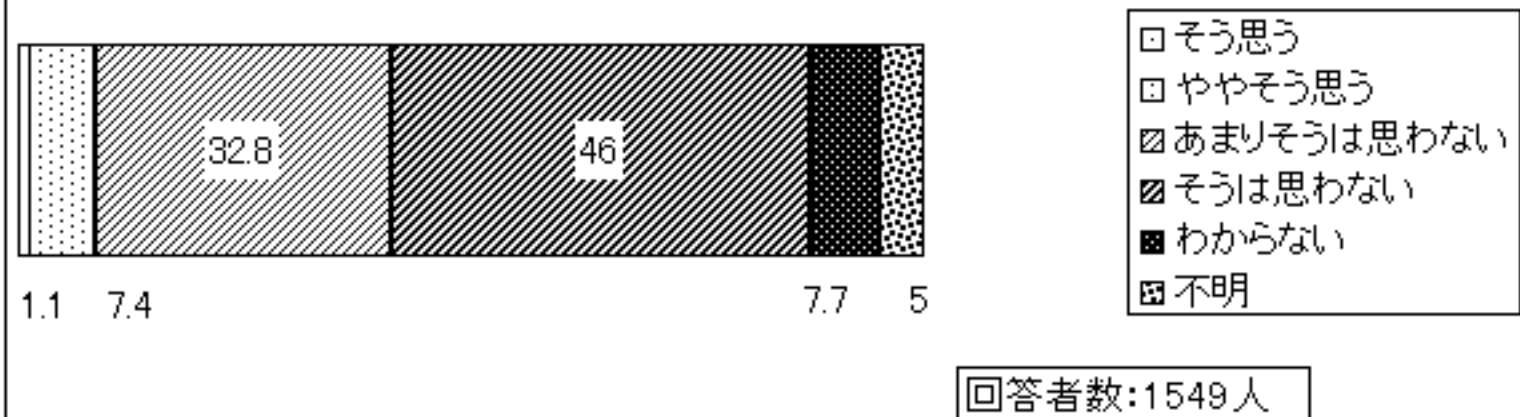
(注): 政令指定都市及び東京23区の調査結果を示す。

知りたい情報が得られている



(注): 政令指定都市及び東京23区の調査結果を示す。

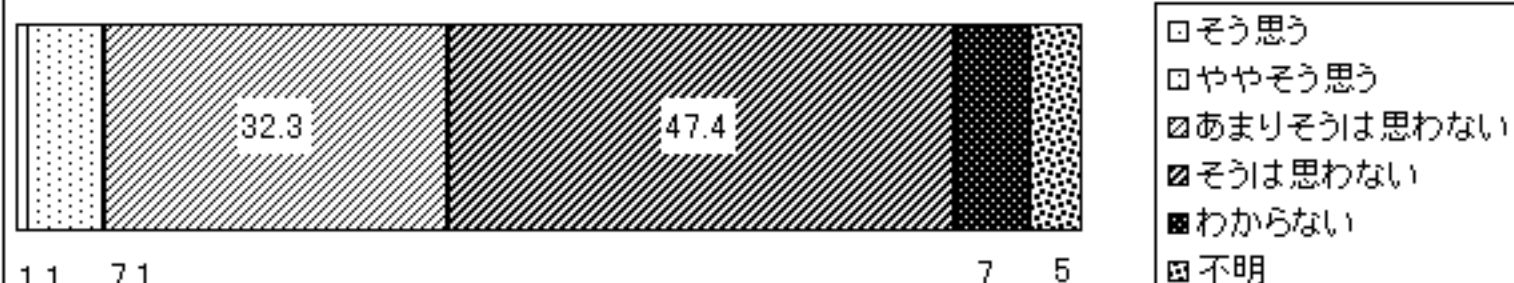
正確な情報が得られている



(注): 政令指定都市及び東京23区の調査結果を示す。

○どの項目も、「そう思う」「ややそう思う」の割合が低い。

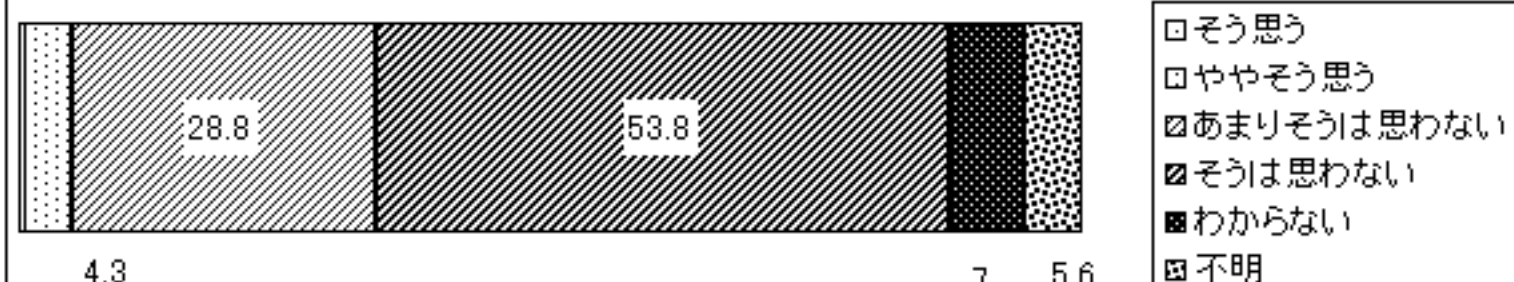
わかりやすい情報が得られている



回答者数:1549人

(注): 政令指定都市及び東京23区の調査結果を示す。

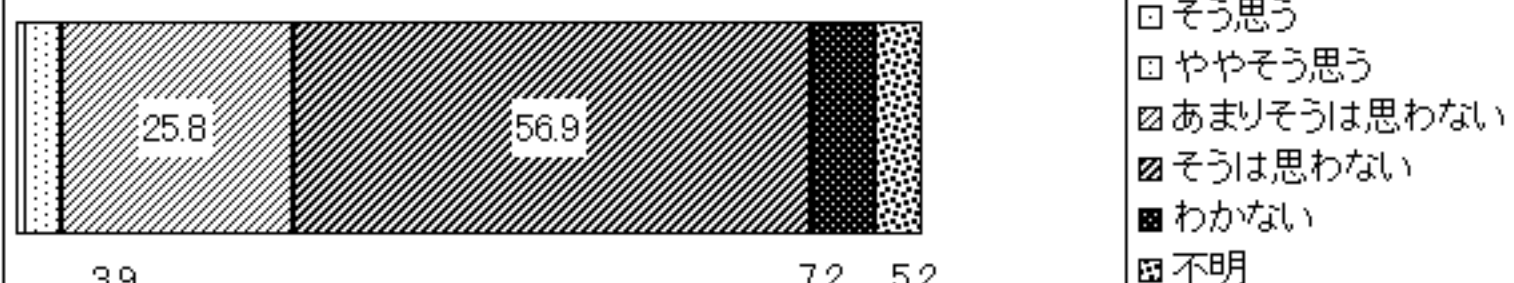
頻繁に情報が得られている



回答者数:1549人

(注): 政令指定都市及び東京23区の調査結果を示す。

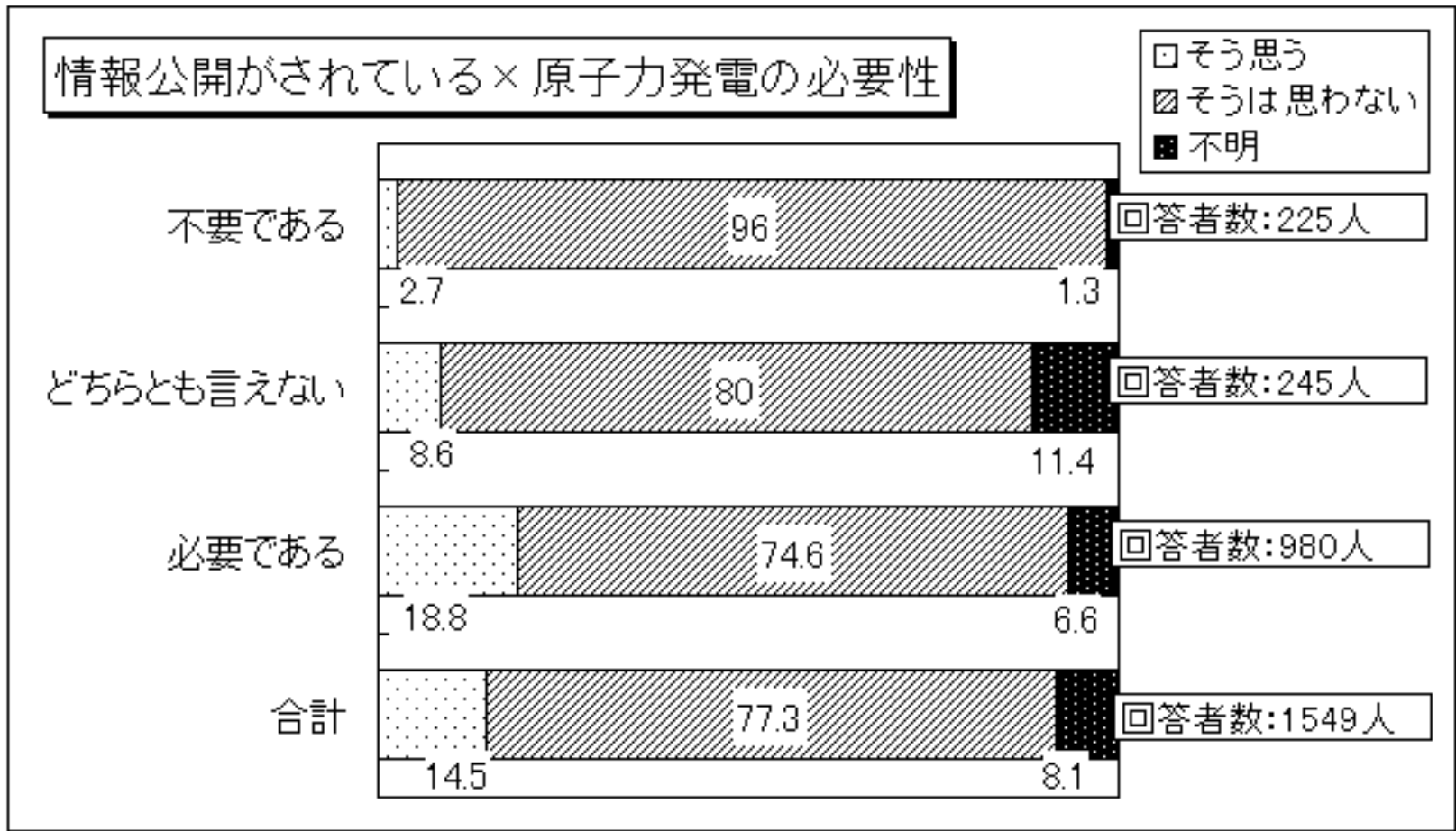
迅速に情報が得られている



回答者数:1549人

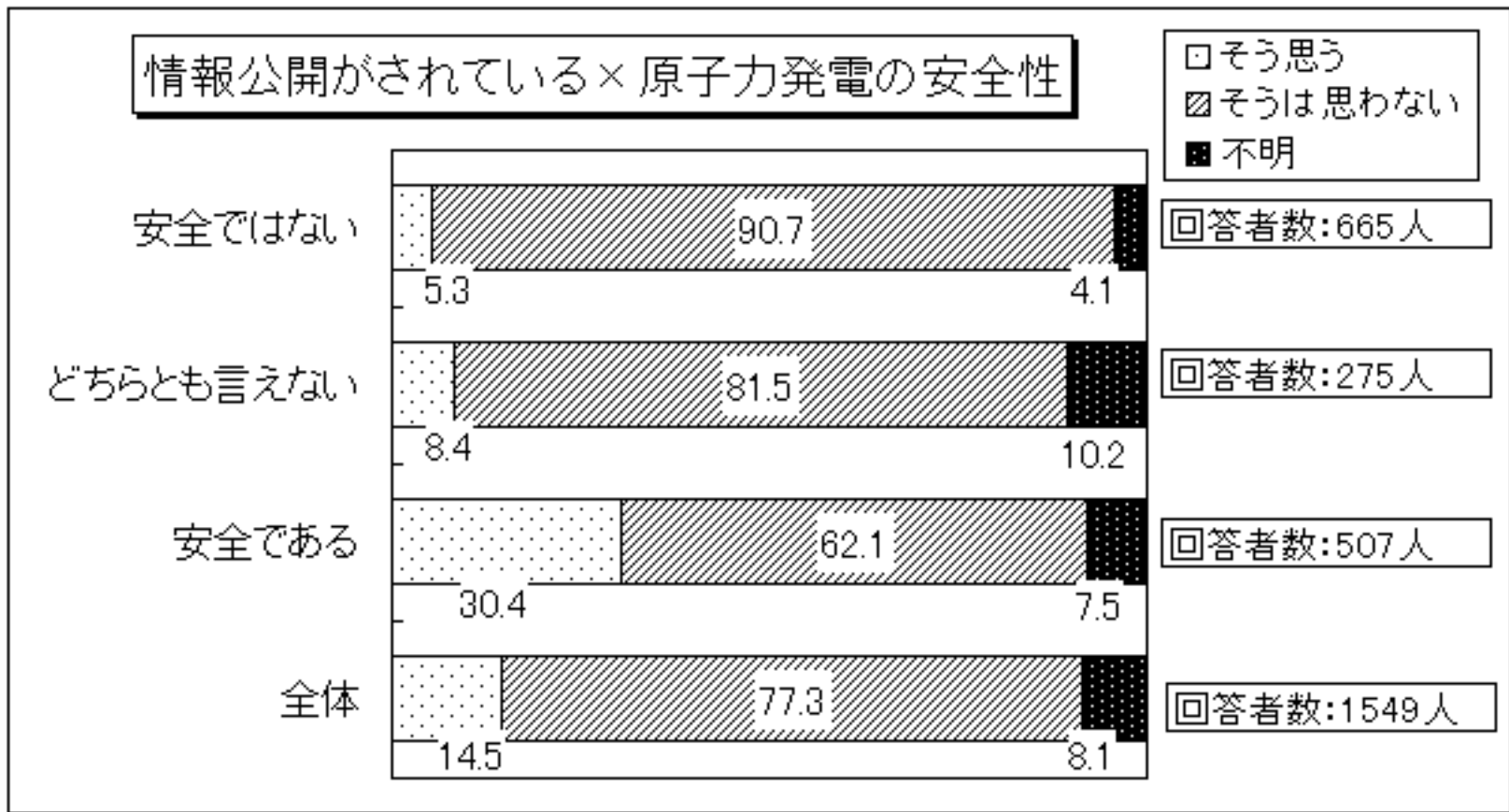
(注): 政令指定都市及び東京23区の調査結果を示す。

- 原子力発電を「必要である」と回答した人のうち、「情報公開されている」と回答した人の割合は約2割。
- 原子力発電を「不要である」と回答した人のうち、「情報公開されていない」と回答した人の割合は9割以上。



(注)「必要」＝「必要である」＋「どちらかといえば必要である」
 「不要」＝「不要である」＋「どちらかといえば不要である」
 「そう思う」＝「そう思う」＋「ややそう思う」、「そうは思わない」＝「そうは思わない」＋「あまりそうは思わない」
 ：政令指定都市及び東京23区の調査結果を示す。

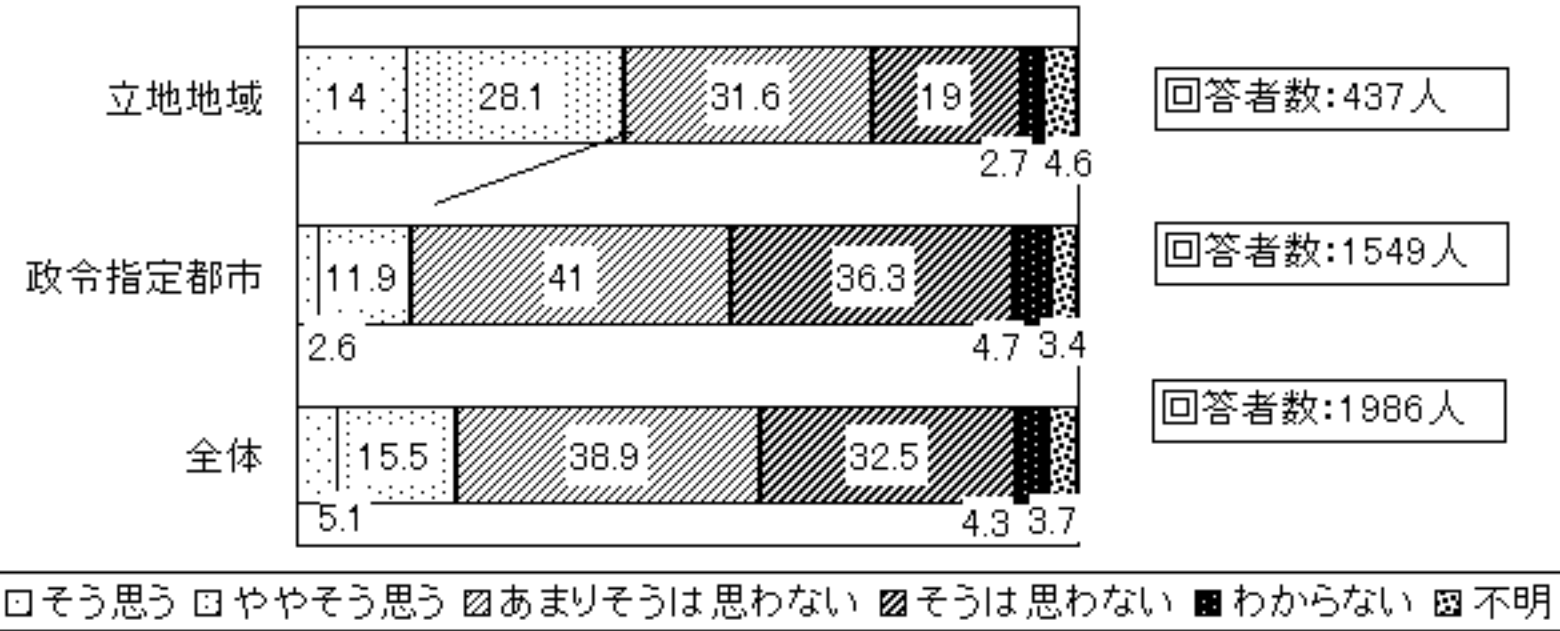
- 原子力発電を「安全」であると回答した人のうち、「情報公開されている」と回答した人の割合は約3割。
- 原子力発電を「安全でない」と回答した人のうち、「情報公開されていない」と回答した人の割合は9割。



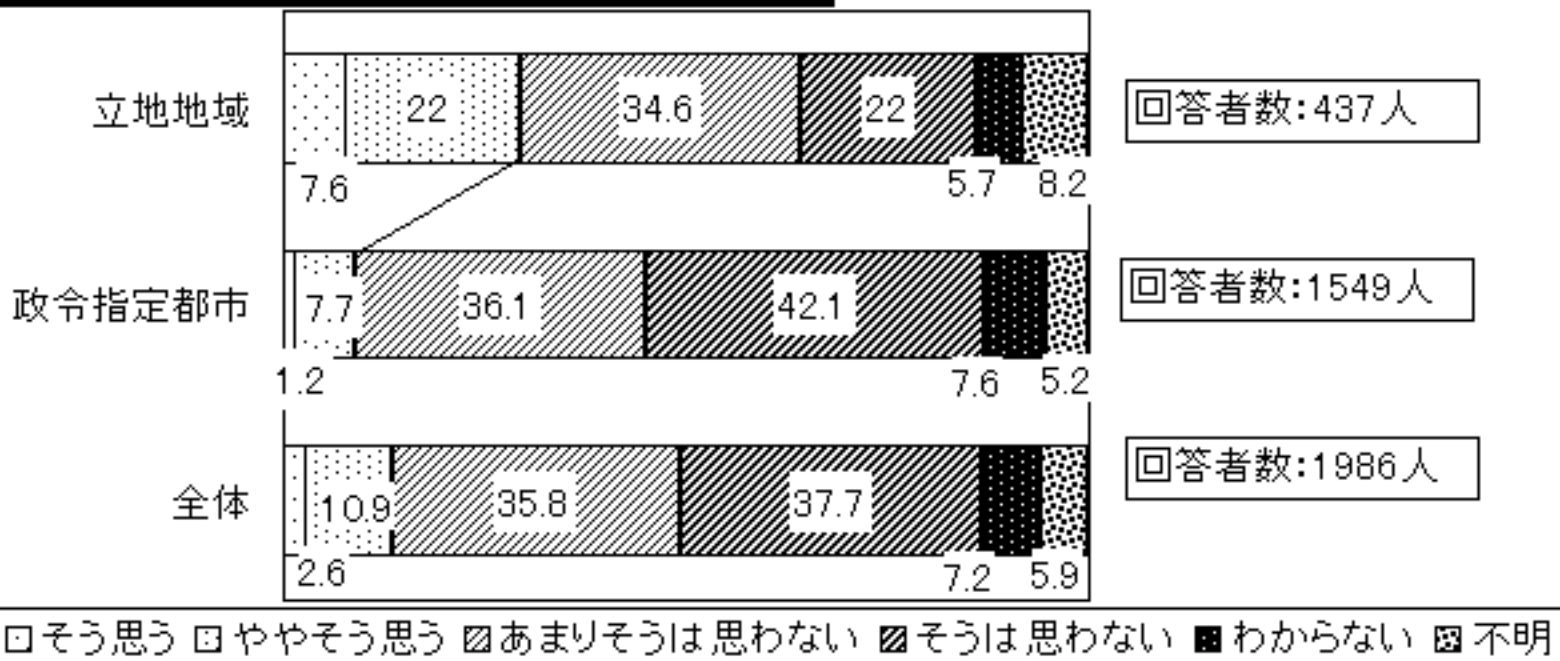
(注)「安全」＝「安全である」＋「どちらかといえば安全である」
 「安全でない」＝「安全でない」＋「どちらかといえば安全でない」
 「そう思う」＝「そう思う」＋「ややそう思う」、「そうは思わない」＝「そうは思わない」＋「あまりそうは思わない」
 ：政令指定都市及び東京23区の調査結果を示す。

○立地地域は総じて、政令指定都市に比べて肯定的評価(「そう思う」+「ややそう思う」)が高い。

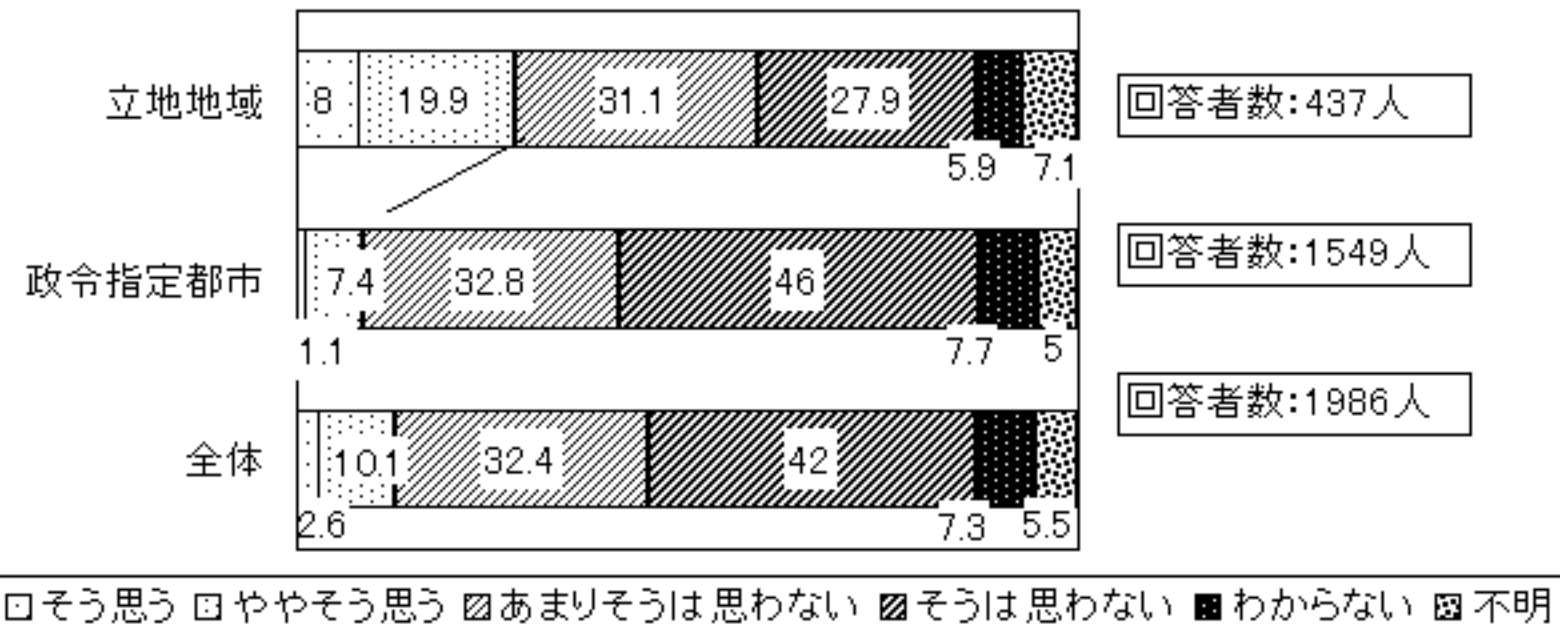
情報が公開されている×地域別



知りたい情報が得られている×地域別

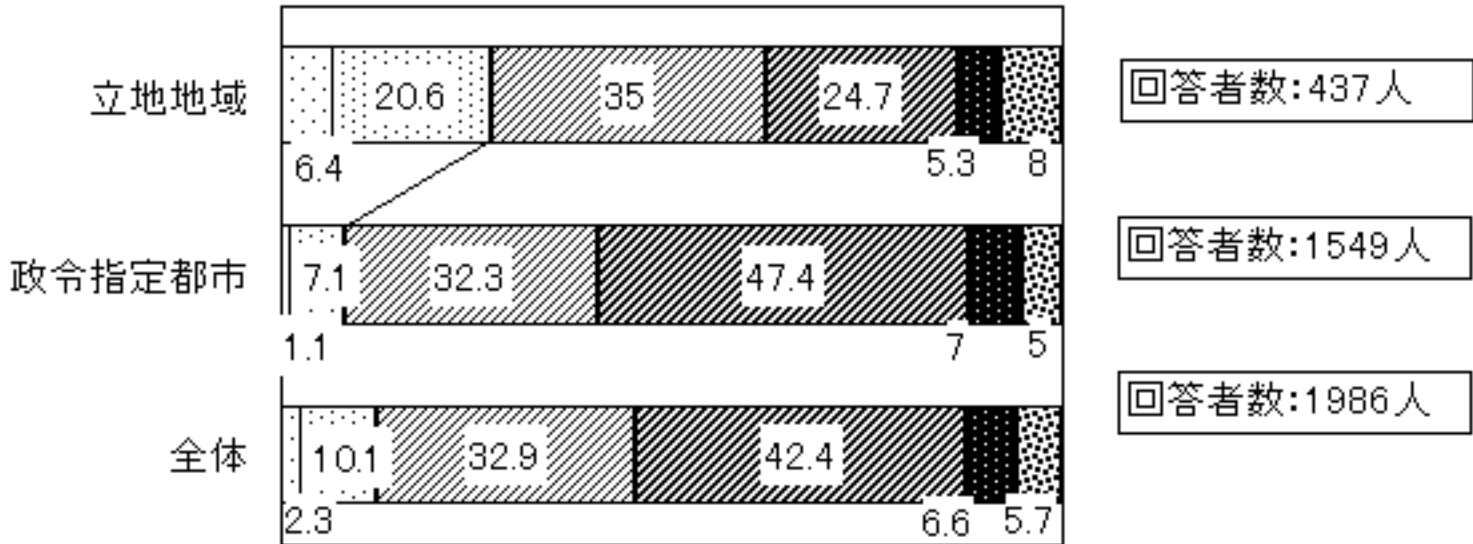


正確な情報が得られている×地域別



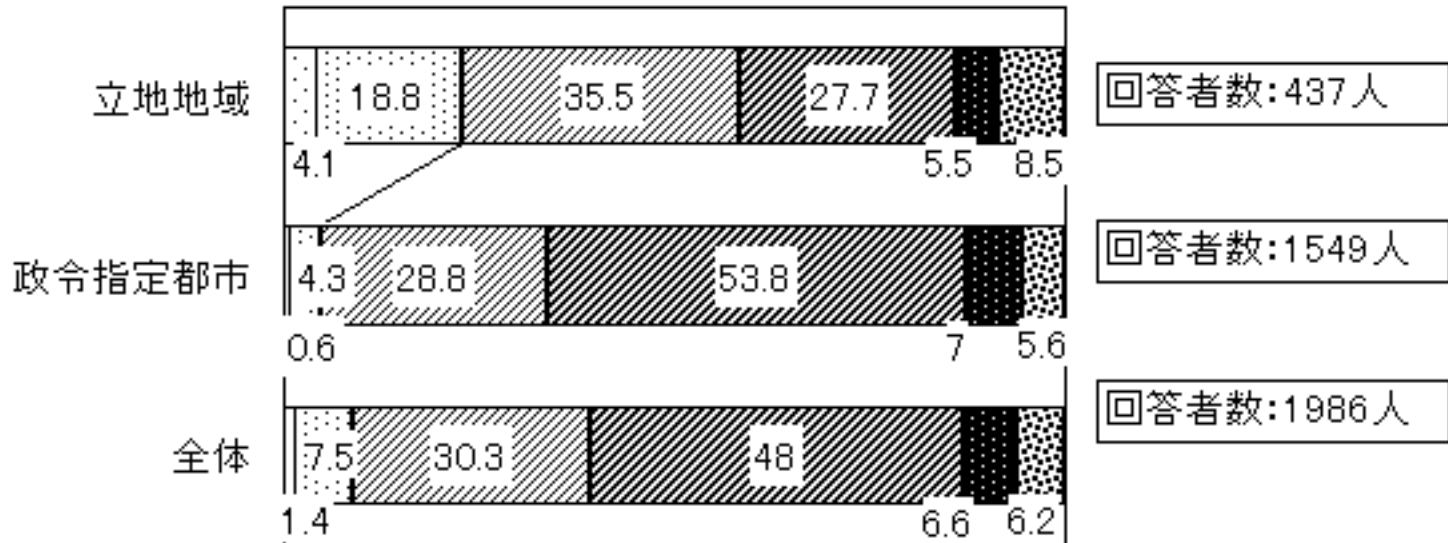
○立地地域は総じて、政令指定都市に比べて肯定的評価(「そう思う」+「ややそう思う」)が高い。

わかりやすい情報が得られている×地域別



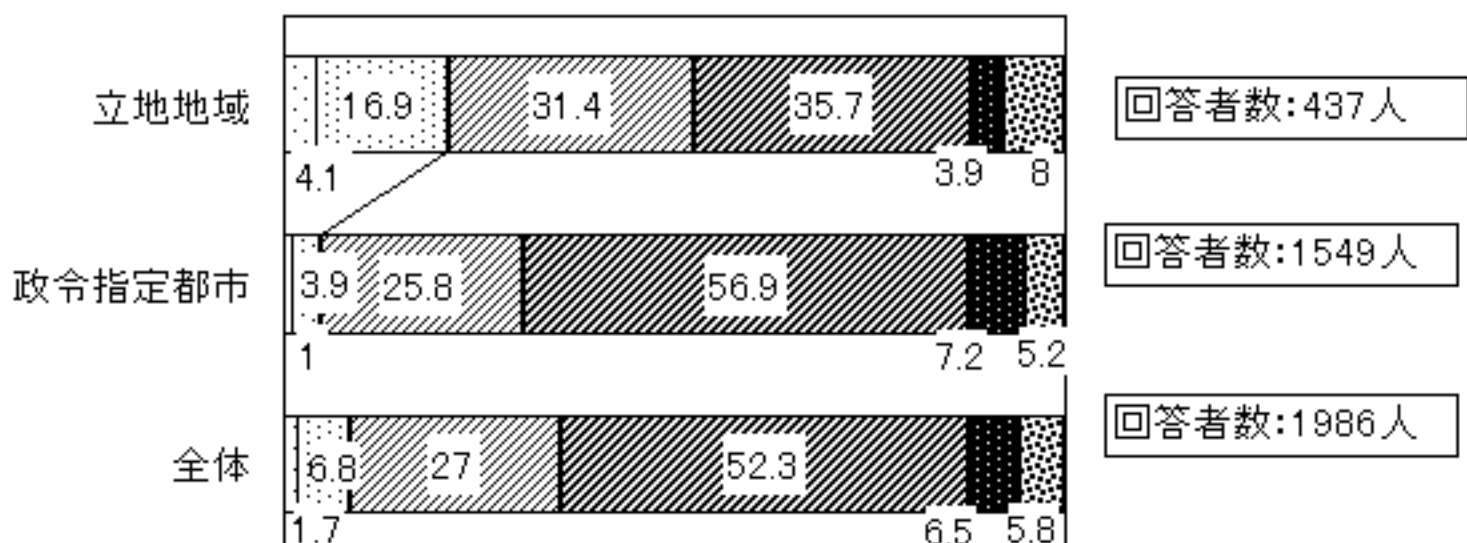
□そう思う □ややそう思う ▨あまりそうは思わない ▩そうは思わない ■わからない ▩不明

頻繁に情報が得られている×地域別



□そう思う □ややそう思う ▨あまりそうは思わない ▩そうは思わない ■わからない ▩不明

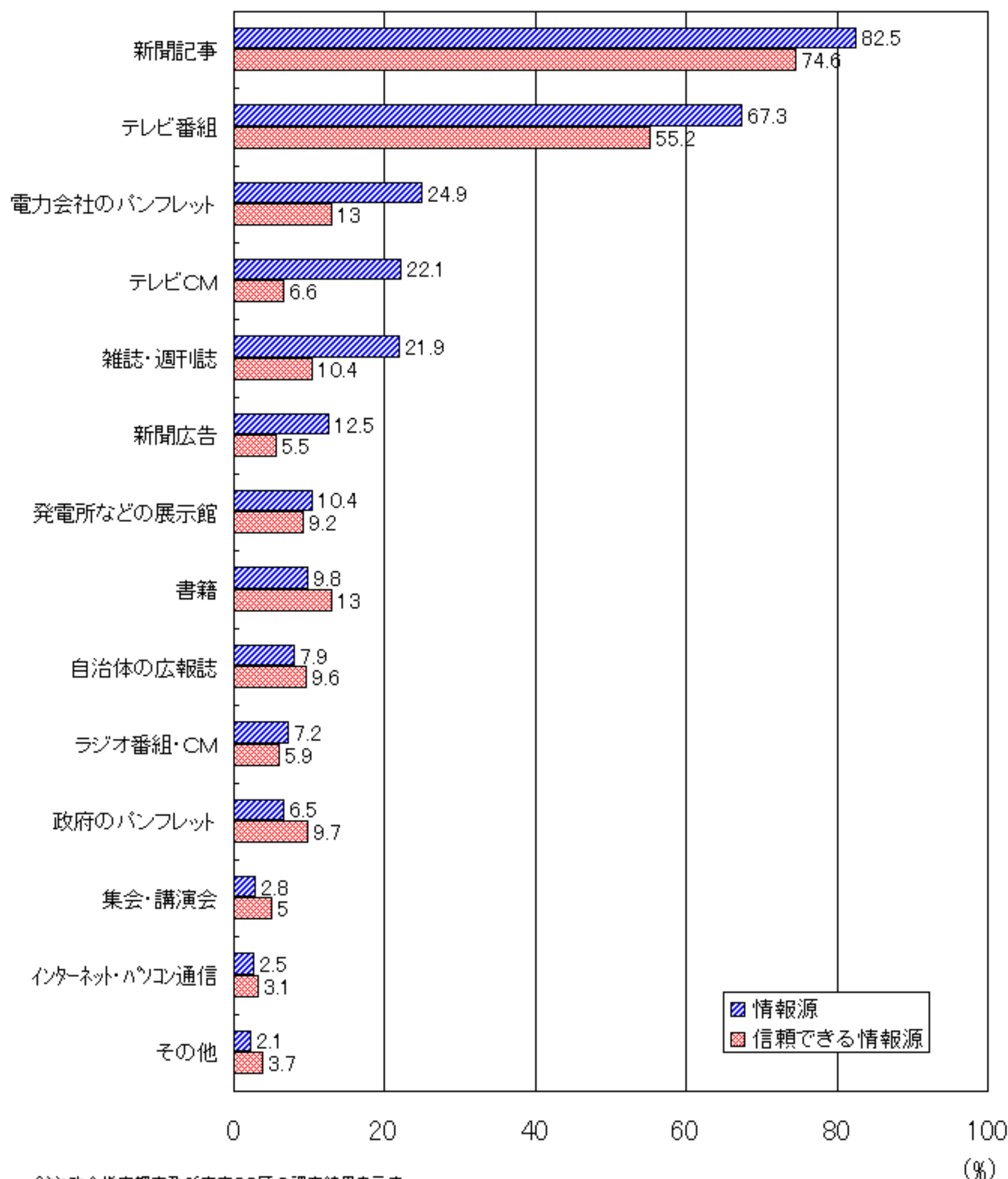
迅速に情報が得られている×地域別



□そう思う □ややそう思う ▨あまりそうは思わない ▩そうは思わない ■わからない ▩不明

- 「新聞記事」と「テレビ番組」は、利用度及びその信頼性において群を抜いている。
- 「テレビ番組」、「電力会社のパンフレット」、「テレビCM」、「雑誌・週刊誌」等では、利用度に比べ信頼性が低い傾向にある。
- 「書籍」、「自治体の広報誌」、「政府のパンフレット」等については、利用度に比べ信頼性が高い傾向にある。

原子力に関する情報源・信頼できる情報源

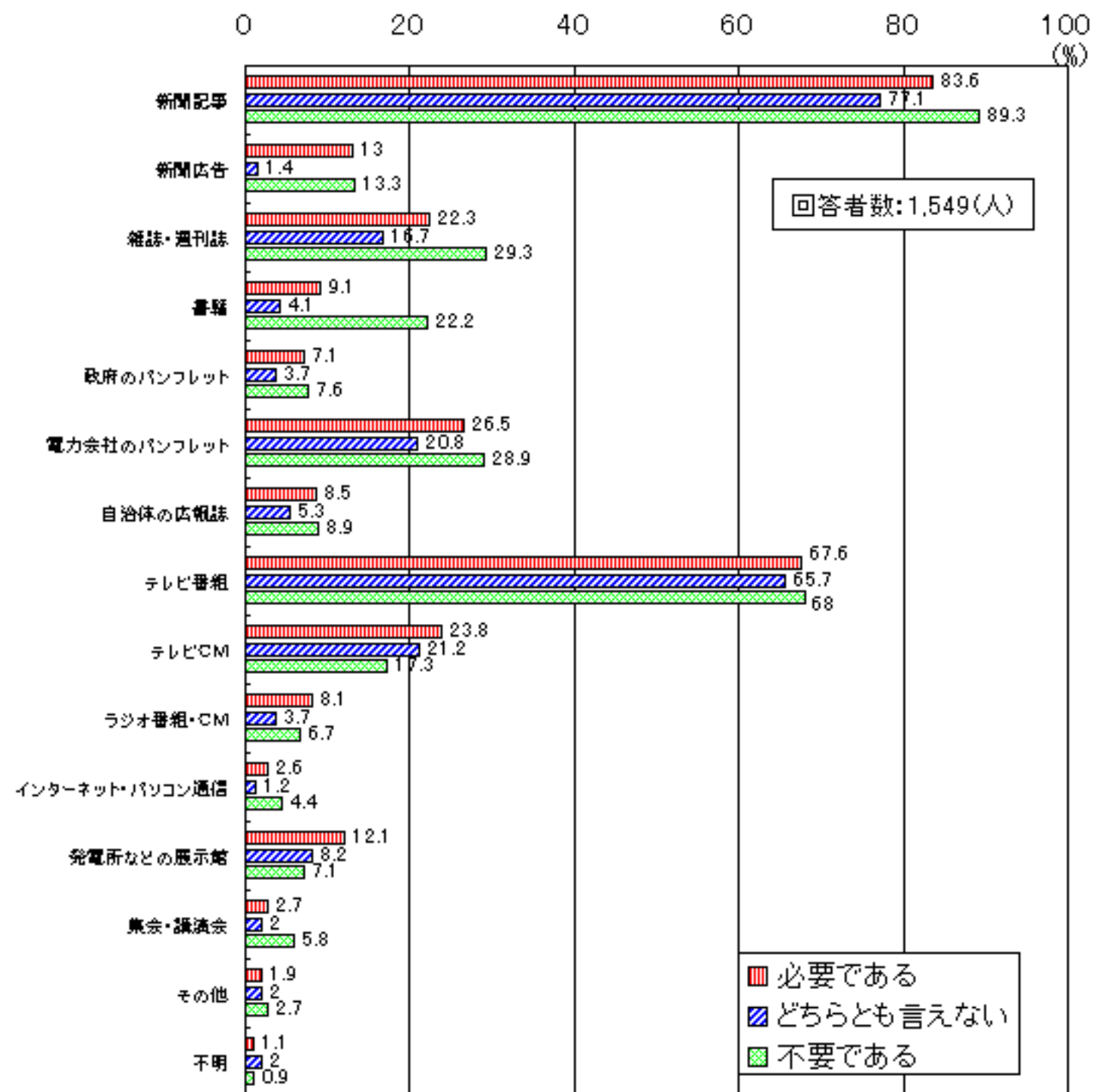


(注): 政令指定都市及び東京23区の調査結果を示す。

出典: 第12回エネルギーに関する世論調査 調査結果報告書(平成11年3月:財団法人 社会経済生産性本部)

- 原子力発電を必要と考えている人で「テレビCM」、「発電所などの展示館」を情報源としている人の割合が比較的高い。
- 原子力発電を「不要」と考えている人で「雑誌・週刊誌」、「書籍」、「集会・講演会」を情報源としている人の割合が比較的高い。

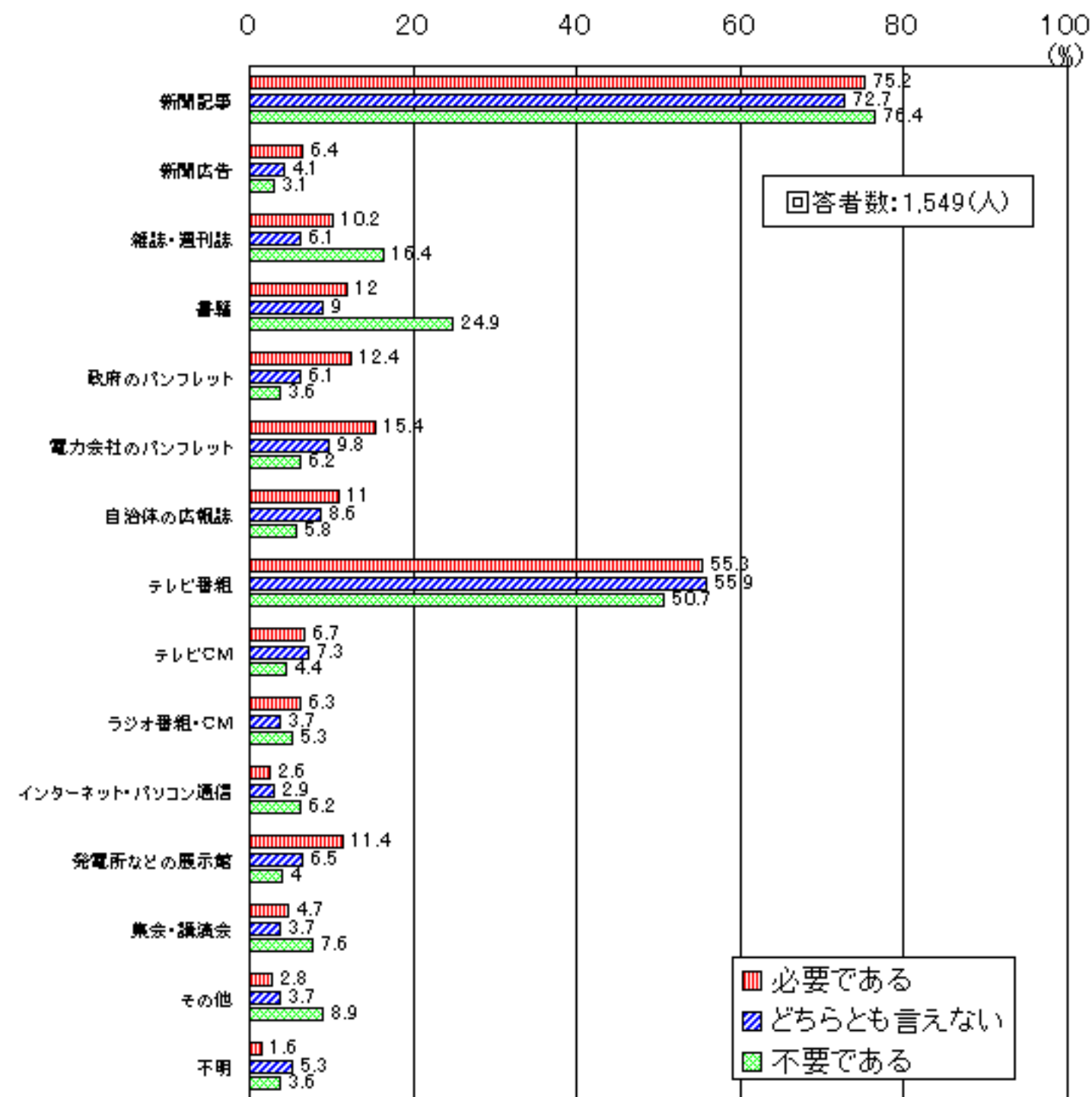
原子力発電に関する情報源と原子力発電の必要性



(注) 政令指定都市及び東京23区の調査結果を示す。
 出典: 第12回エネルギーに関する世論調査 調査結果報告書(平成11年3月:財団法人 社会経済生産性本部)

- 原子力を必要と回答した人には、「新聞広告」、「電力会社のパンフレット」、「政府のパンフレット」、「自治体の広報誌」、「発電所などの展示館」等が信頼される割合が高い。
- 「不要」と回答した人は「書籍」、「雑誌・週刊誌」、「インターネット・パソコン通信」、「集会・講演会」を信用する割合が高い。

原子力に関する信頼できる情報源と原子力発電の必要性

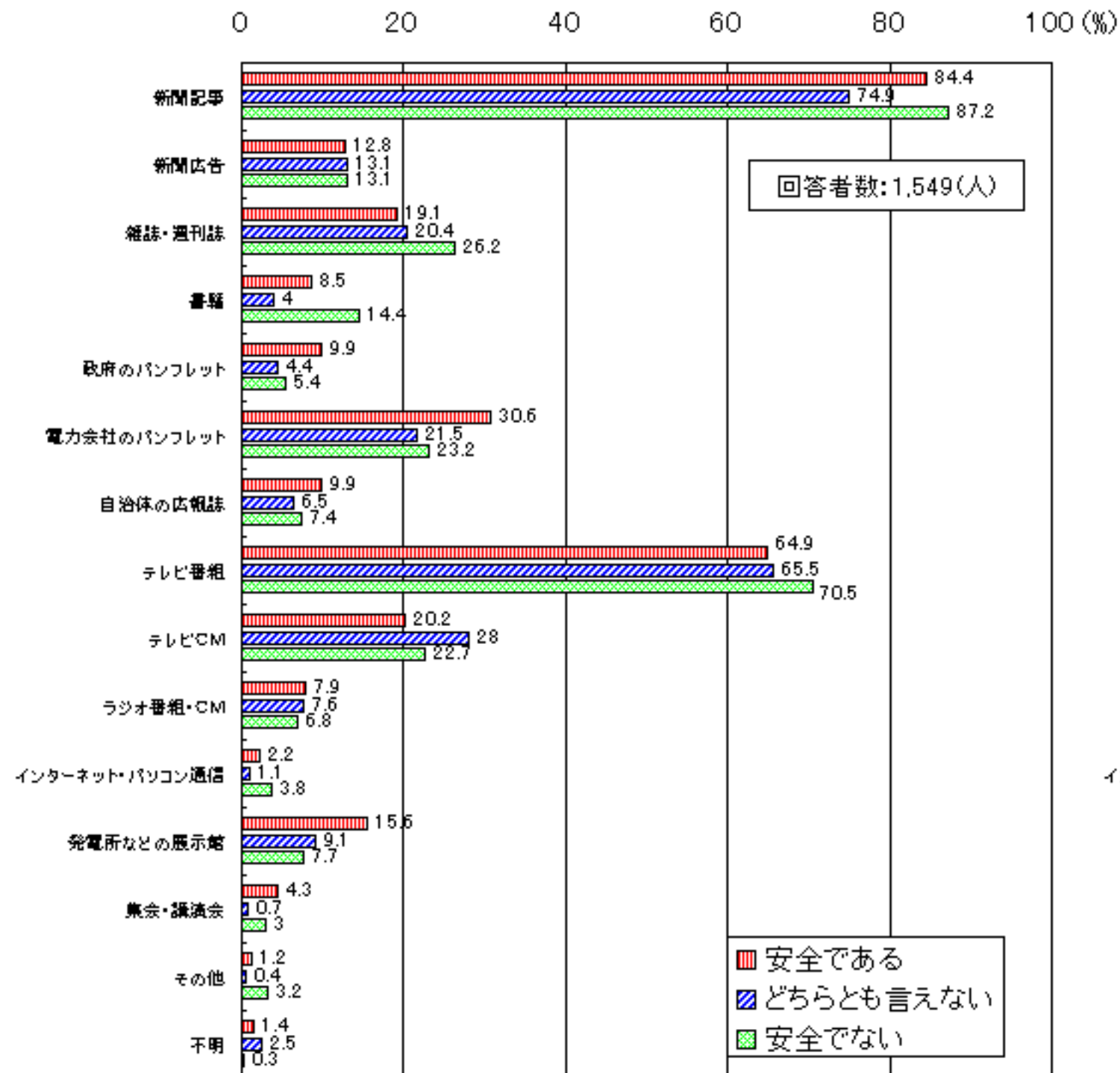


(注) 「必要」=「必要である」+「どちらかといえば必要である」、
 「不要」=「不要である」+「どちらかといえば不要である」
 :政令指定都市及び東京23区の調査結果を示す。

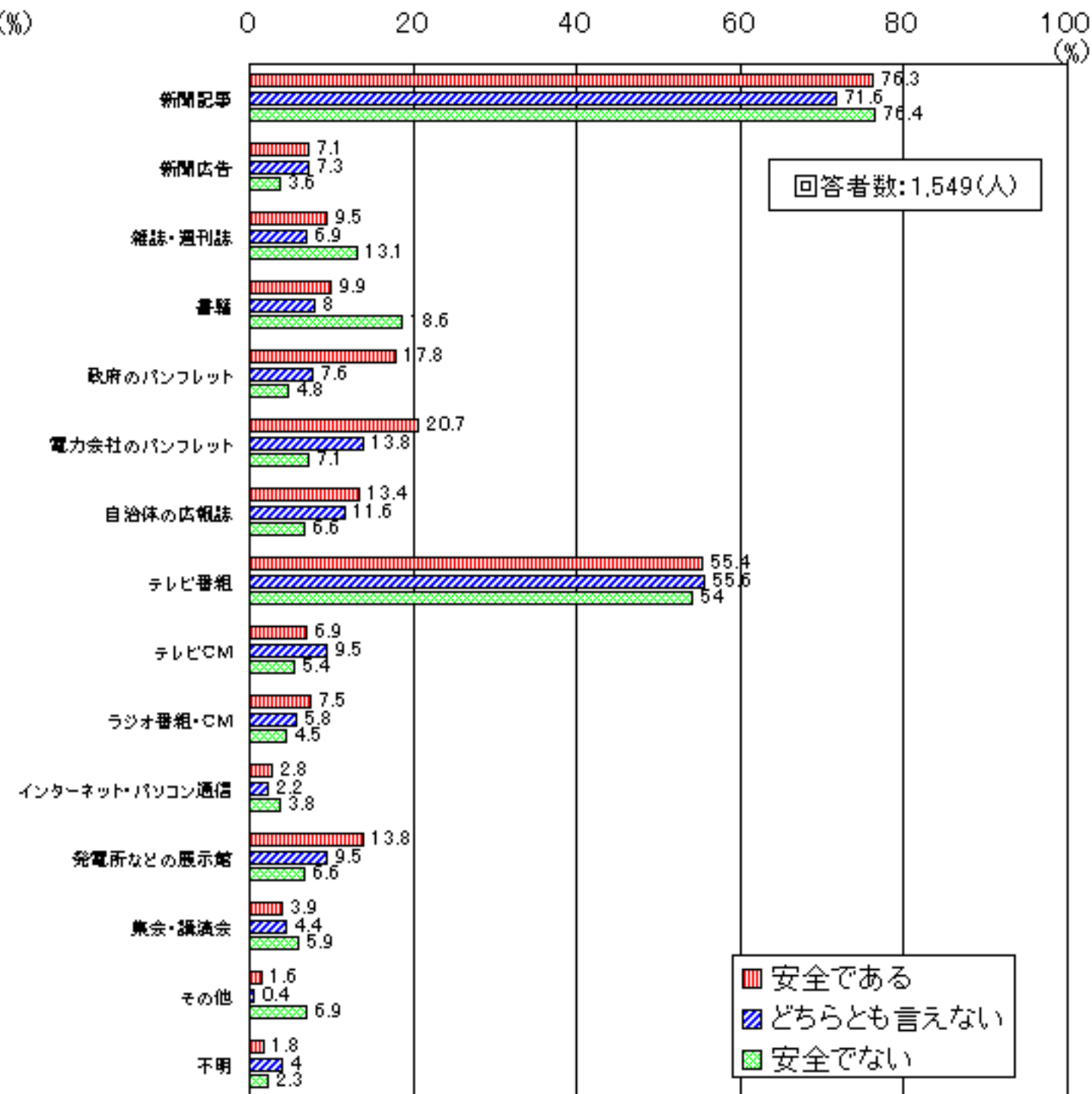
○原子力発電を安全と回答した人は「電力会社のパンフレット」、「政府のパンフレット」、「発電所などの展示館」を情報源としている人の割合が比較的高い。
○原子力発電を「安全でない」と回答した人は「雑誌・週刊誌」、「書籍」、「集会・講演会」を情報源としている割合が比較的高い。

○原子力発電を安全と回答した人は「電力会社のパンフレット」、「政府のパンフレット」、「自治体の広報誌」、「発電所などの展示館」を信頼する割合が高い。
○原子力発電を「安全でない」と回答した人は「雑誌・週刊誌」、「書籍」を信頼する割合が高い。

原子力発電に関する情報源と原子力発電の安全性



原子力に関する信頼できる情報源と原子力発電の安全性



(注)「安全である」=「かなり安全である」+「まあまあ安全である」、「安全でない」=「全く安全でない」+「あまり安全でない」
:政令指定都市及び東京23区の調査結果を示す。

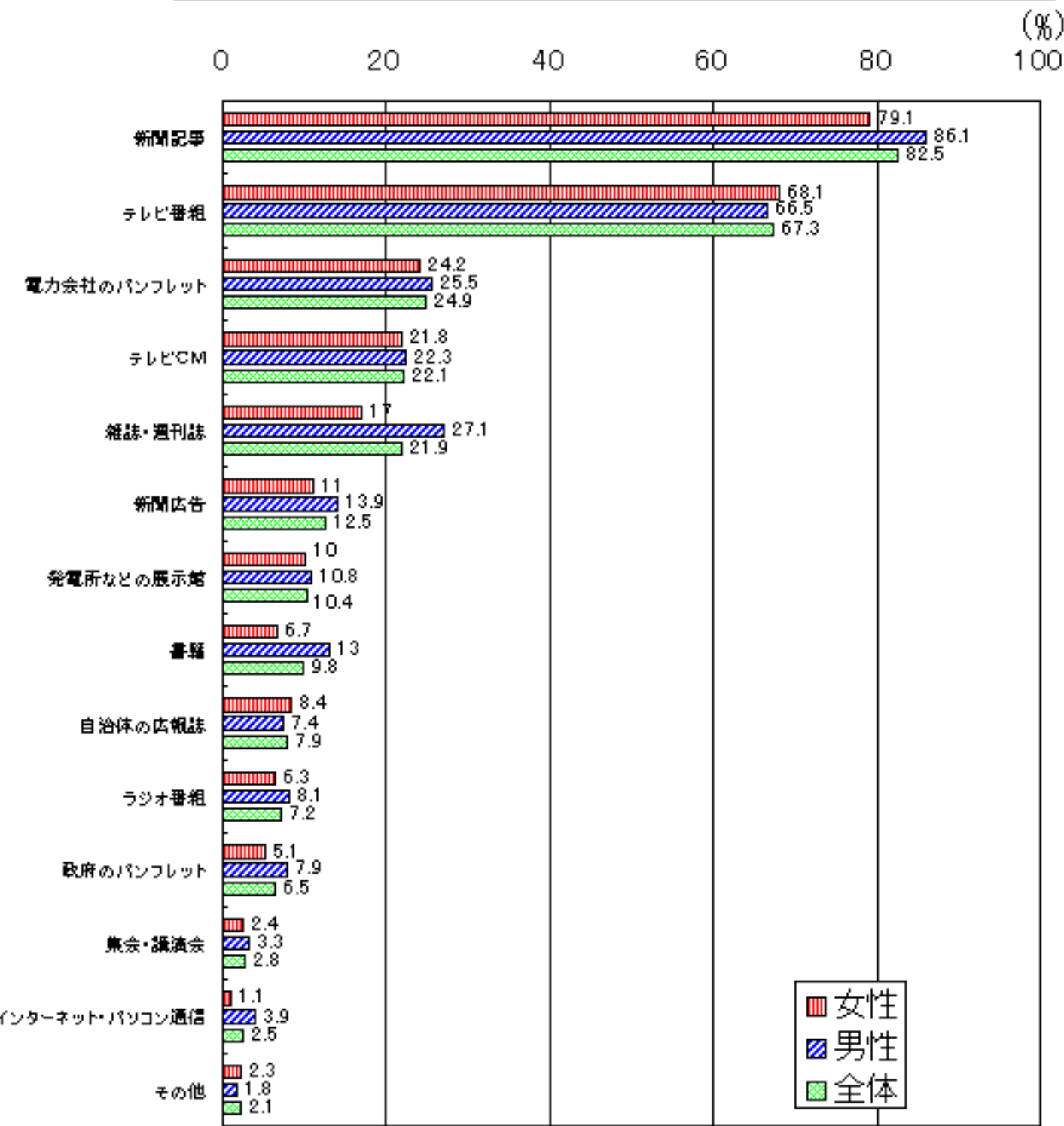
出典:第12回エネルギーに関する世論調査 調査結果報告書(平成11年3月:財団法人 社会経済生産性本部)

(注)「安全である」=「安全である」+「どちらかといえば安全である」、
「安全でない」=「安全でない」+「どちらかといえば安全でない」
:政令指定都市及び東京23区の調査結果を示す。

出典:第12回エネルギーに関する世論調査 調査結果報告書(平成11年3月:財団法人 社会経済生産性本部)

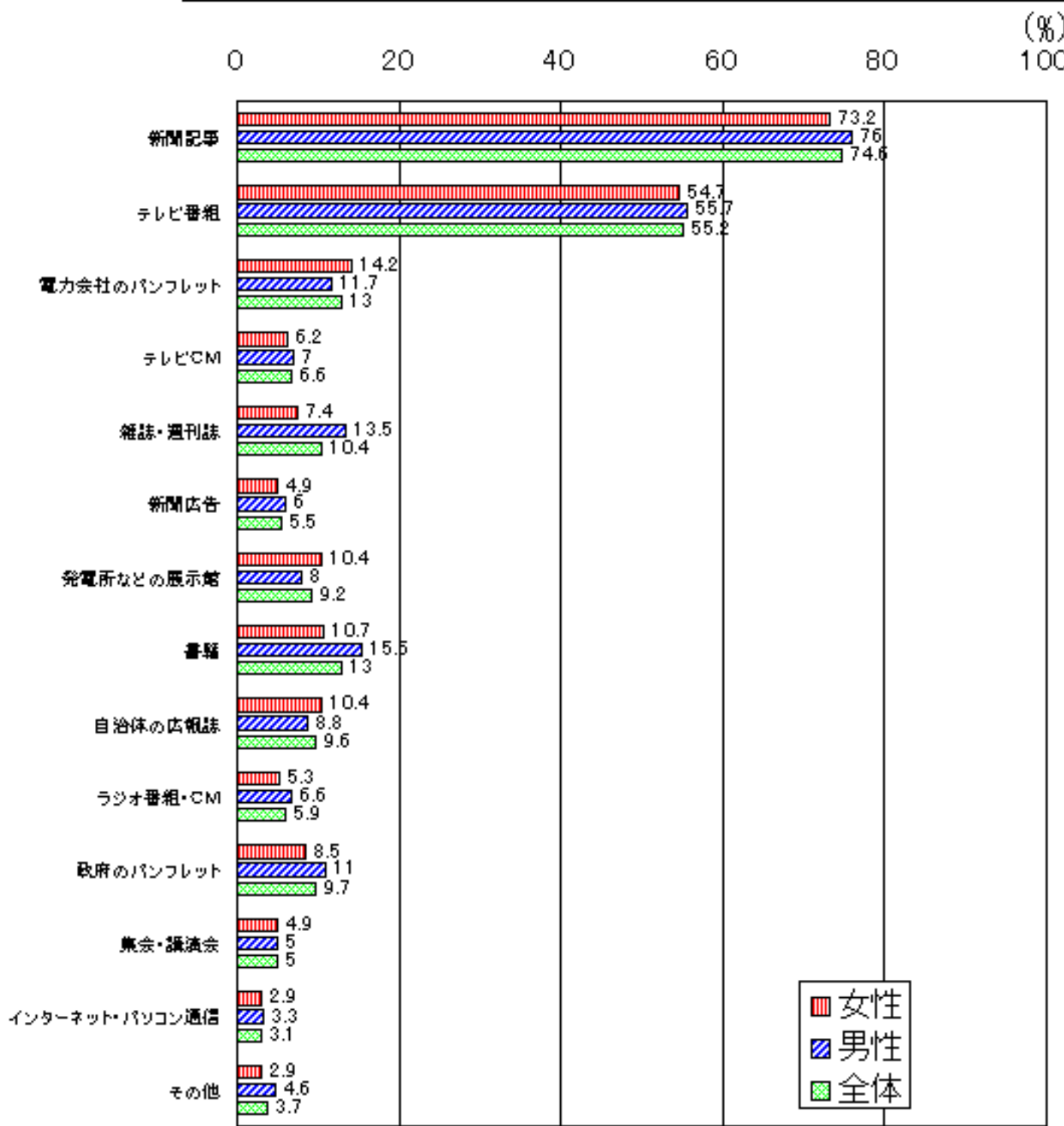
○「テレビ番組」、「新聞記事」と回答する割合が高く、特に「新聞記事」の回答割合は8割を超えている。男女別、年齢別に見ても同様の傾向。

原子力に関する情報源



○「新聞記事」、「テレビ番組」と回答する割合が高い。

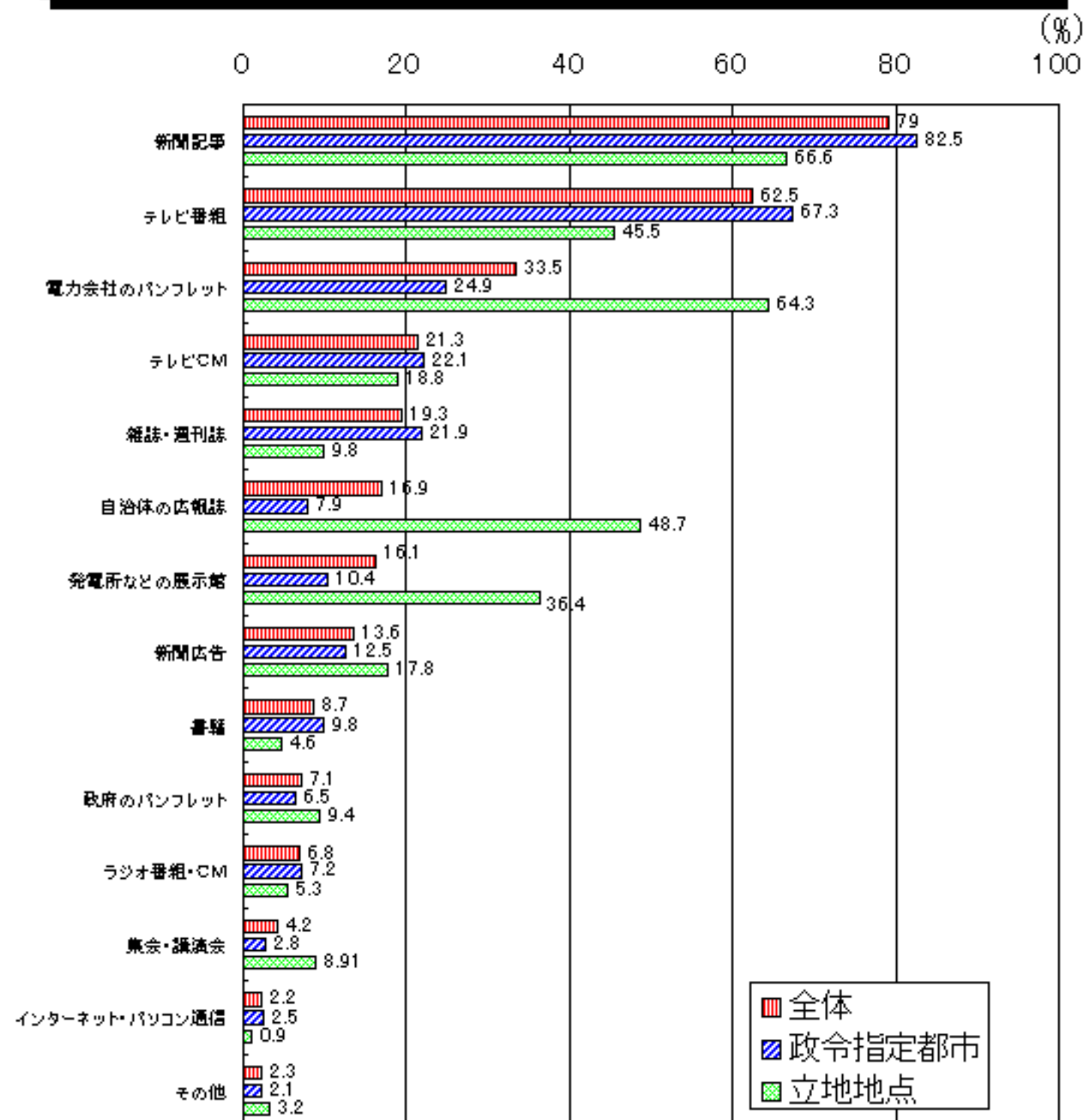
原子力に関する信頼できる情報源



（注）：政令指定都市及び東京23区の調査結果を示す。
出典：第12回エネルギーに関する世論調査 調査結果報告書（平成11年3月：財団法人 社会経済生産性本部）

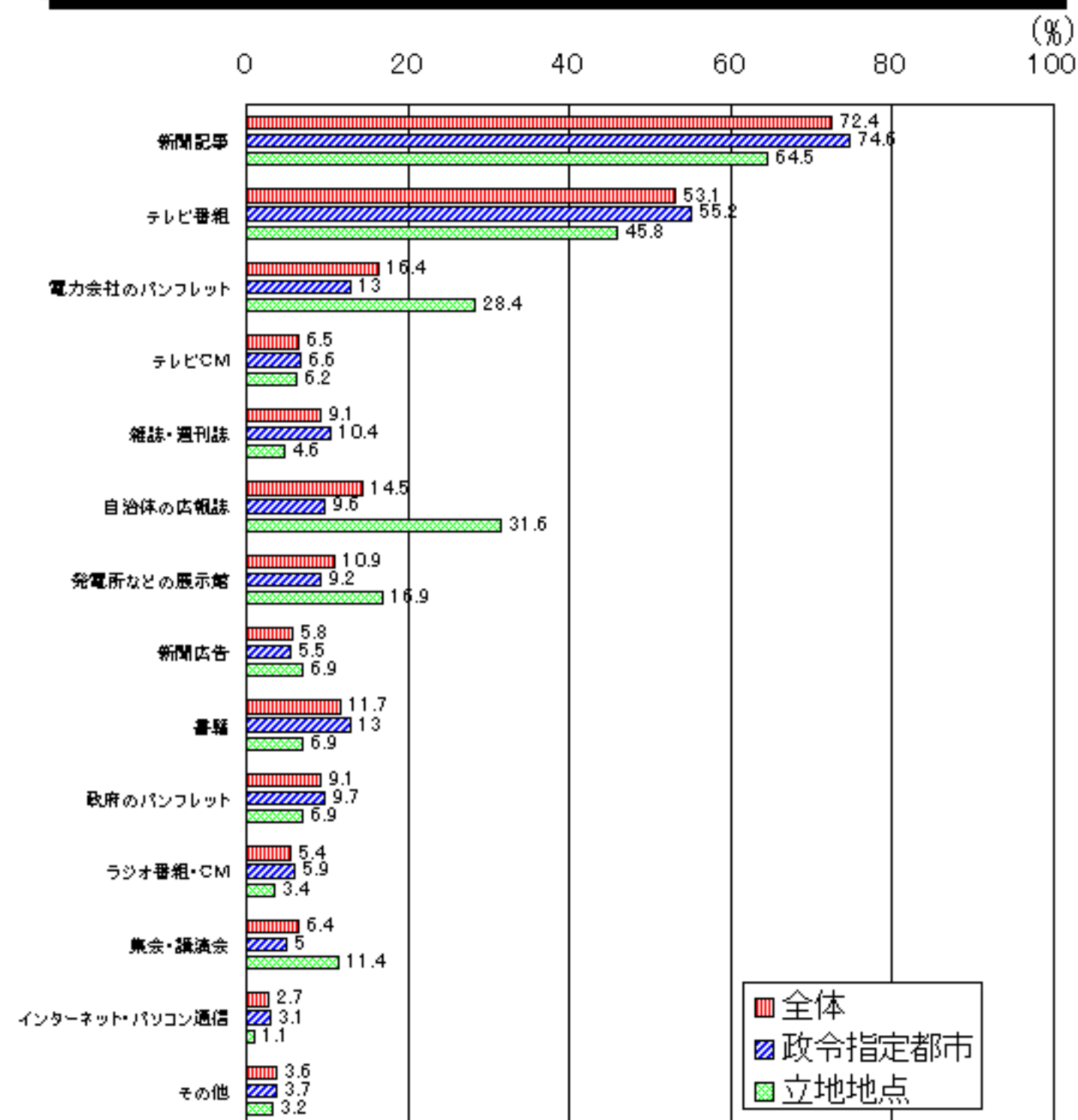
- 立地地域で回答割合が高かったのは「電力会社のパンフレット」、「自治体の広報誌」、「発電所などの展示館」、「新聞広告」、「集会・講演会」など。
- 政令指定都市で回答割合の高かったのは「新聞記事」、「テレビ番組」、「雑誌・週刊誌」など。

原子力発電に関する情報源と地域比較



- 立地地域で回答割合が高かったのは「電力会社のパンフレット」、「自治体の広報誌」、「発電所などの展示館」、「集会・講演会」など。
- 政令指定都市で回答割合の高かったのは「新聞記事」、「雑誌・週刊誌」、「書籍」、「政府のパンフレット」、「テレビ番組」など。

原子力に関する信頼できる情報源と地域比較



(注)：政令指定都市：12政令指定都市及び東京23区に在住の成人5,000人を対象。(回答者数：1549人)

：立地地点：人口1万人以上の原子力発電所立地市町村に在住の成人1,000人を対象。(回答者数：437人)

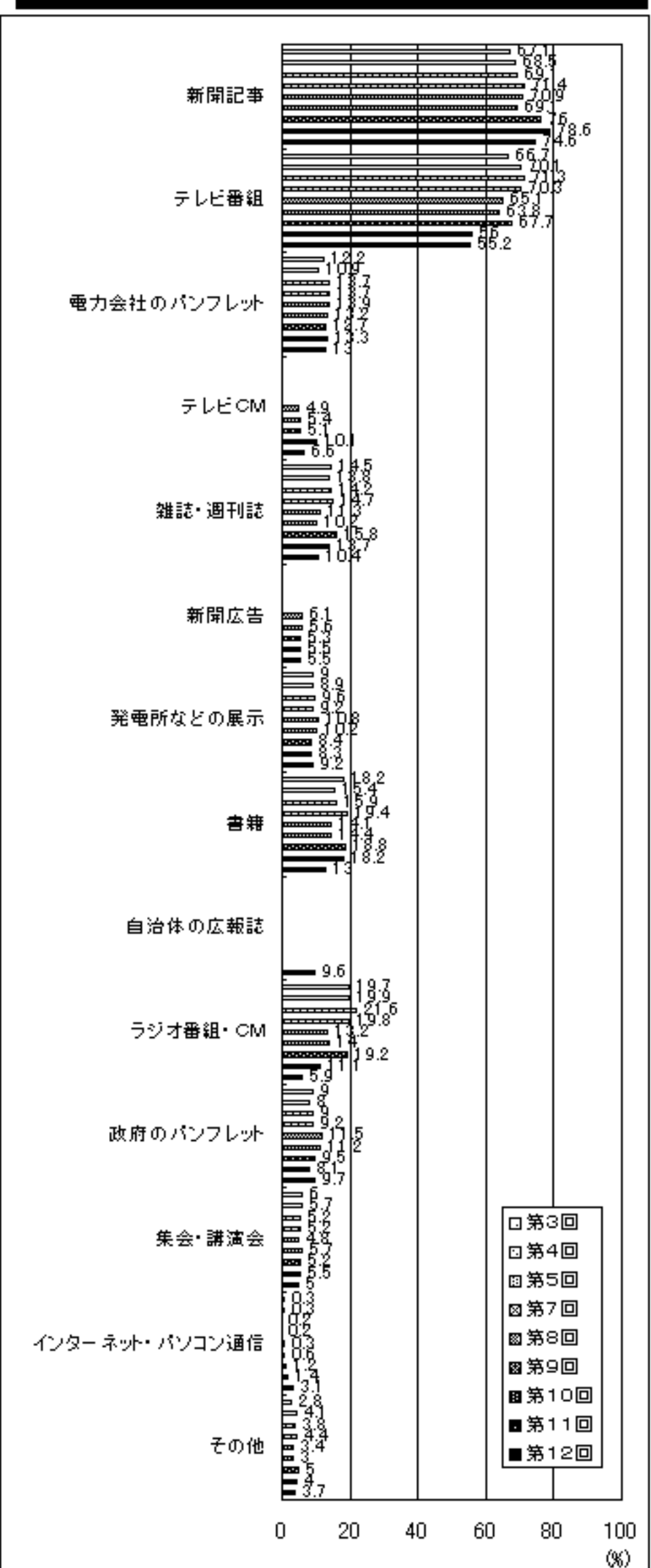
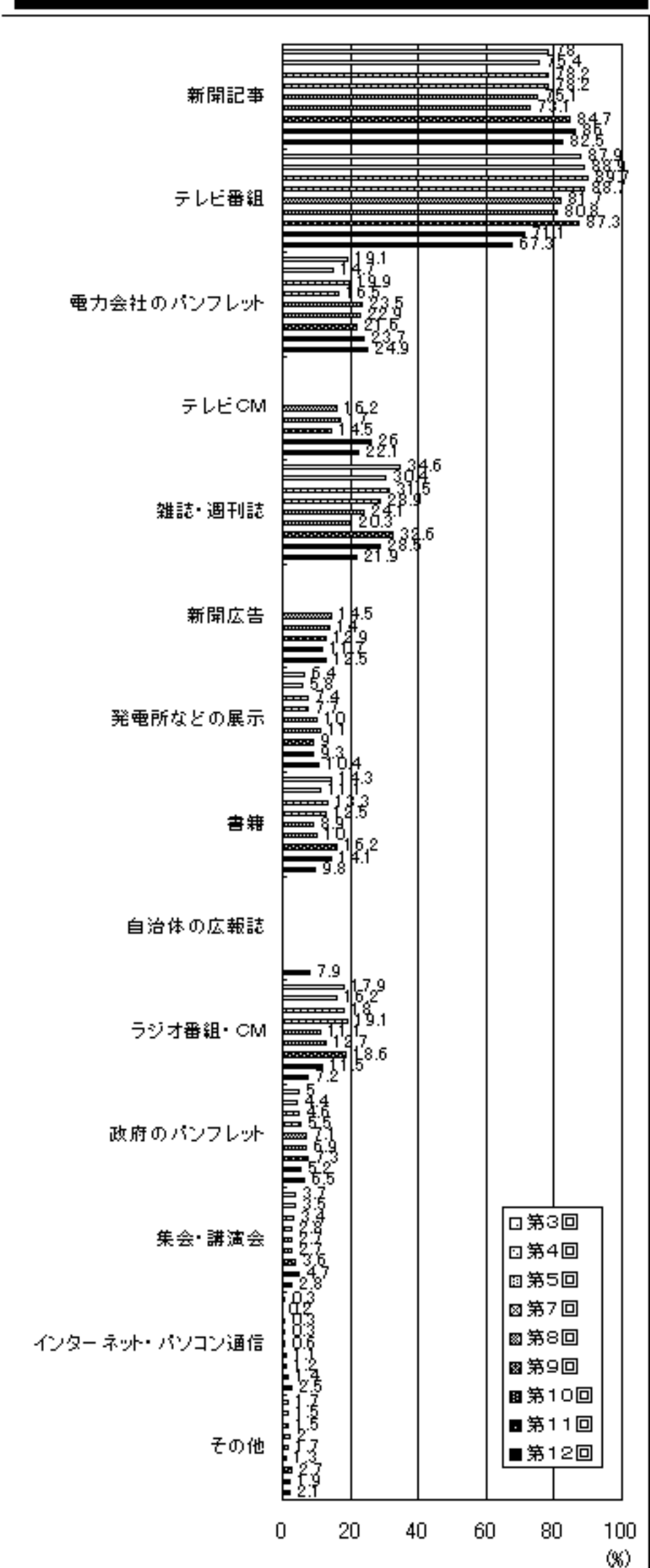
○過去の調査も含め、原子力に関する情報源としては「新聞記事」と「テレビ番組」の2つが圧倒的に多い。

○「テレビ番組」「雑誌・週刊誌」「書籍」「ラジオ番組・CM」が第10回より減少傾向にあるのに対し、「電力会社のパンフレット」は増加傾向にある。

○原子力に関する信頼できる情報源では、「テレビ番組」「ラジオ番組・CM」がここ数年減少傾向にある。また「電力会社のパンフレット」には変化が見られない。

原子力発電に関する情報源・経年変化

原子力に関する信頼できる情報源・経年変化



(注1)調査時期: 第三回: '90.2、第四回: '90.9、第五回: '91.9、第七回: '94.1、第八回: '94.11、第九回: '95.11、第十回: '96.11、第十一回: '97.11、第十二回: '98.11

(注2)政令指定都市及び東京23区の調査結果を示す。

出典: 第12回エネルギーに関する世論調査 調査結果報告書(平成11年3月:財団法人 社会経済生産性本部)

3 原子力について知りたいこと

- 全体では「放射線の人や環境に与える影響」、「原子力発電所の安全対策」、「放射性廃棄物の処理や処分の仕方」の順に回答割合が高い。
- 女性では「放射性の人や環境に与える影響」、「放射線の食品に与える影響」等の回答割合が高い。

原子力について知りたいこと

